



服薬していると献血はできないのでしょうか。当日、服用しますが献血できますか。



以下のお薬については、献血当日に服用されている場合でも、原則として献血にご協力いただけます。ただし、献血にご協力いただけるか否かの判断は、お薬の種類だけでなく、ご本人の体調、服薬目的、症状などを考慮して、医師が最終的な判断を行いますので、ご理解ください。

- ①健康増進のためのサプリメント（ビタミン剤、ミネラル剤など）
※貧血治療中を除きます。
- ②胃腸薬
※感染性下痢症状がある場合を除きます。
- ③降圧剤
※血圧がほぼ正常域にコントロールされている場合は、複数種類の服用でも可能です。
- ④漢方薬
※肝疾患、感冒、ぜんそくなどのために服用されている場合を除きます。
- ⑤高脂血症治療薬
※一部の治療薬を除きます。
- ⑥アレルギー治療薬
※一部の治療薬を除きます。ぜんそくのために服用されている場合は症状により判断させていただきます。
- ⑦少量の女性ホルモン・避妊薬（ピル）
※更年期障害や月経困難症などの補充治療に服用されている場合は献血いただけますが、緊急ピルの場合は除きます。
- ⑧局所投与の薬物（点鼻薬、点眼薬、塗り薬、貼り薬）
※広範囲に使用されたり、感染症による場合を除きます。
- ⑨抗潰瘍薬
※潰瘍予防薬として使用された場合。
- ⑩緩下剤



献血をご遠慮いただく場合

- ▶ 3日以内に出血を伴う歯科治療（歯石除去を含む）をした方 / ▶ 輸血歴・臓器移植歴のある方
- ▶ 海外から帰国（入国）して4週間以内の方 / ▶ 6カ月以内にピアスの穴をあけた方 / ▶ 6カ月以内にいれずみをいれた方 / ▶ 妊娠中、授乳中等の方 / ▶ エイズ、肝炎などのウィルス保有者、またはそれと疑われる方 / ▶ 一定期間内に予防接種を受けた方 / ▶ エイズ検査が目的の方
- ▶ 特定の病気にかかったことのある方 / クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）の方、それと疑われる方など

400mL 献血は、体重50kg以上（男女とも）で、年齢は男性が17歳から女性は18歳からで、69歳までの方がお願ひできます。※65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

献血者の健康を守り、また輸血を受けられる方の安全を第一として、国が定めた基準等により医師が総合的に判断してお願いいたします。よって、お断りする場合もございますが、あらかじめご了承ください。